

もくじ



今月の表紙
『有RENKI』

事業所データ

◆代表者

代表取締役 菊川 芳彦 きくかわ よしひこ

◆所在地

加古川市加古川町稲屋809-3

◆電話

079-490-5884

◆ホームページ

<https://www.renki.co.jp/>

(<https://koya-d.com>)

◆表紙写真

- ①お客様の信頼とニーズに応えます
(左から3人目が菊川社長)
- ②いつも事務所は和気あいあい
- ③巨大なプラント配管の設置作業
- ④接客・打合せスペースも新たに設け
ました。
- ⑤3D CADでデザイン提案も見易く



1 目次

2 特集

いつでもできる簡単運動の習慣化!
心身ともに健康な毎日を取り戻そう

7 クローズアップ

「地域の皆様の役に立てるように」
日本政策金融公庫 姫路支店
支店長 兼 国民生活事業統轄 久保 幸一 さん

9 エッセイ

「稲美町から世界へ」
(株)絆サンセリテ
プロデューサー 稲垣 雅之 さん

11 会員事業所紹介

(株)ARAホーム
代表取締役 山本 伊織 さん

12 会議所のうごき

新入社員セミナーを開催 他

13 団体だより

加古川異業種交流会・女性会

15 会議所からのお知らせ

「印刷物入札」 他

16 会議所カレンダー

「今月の“こんな日”」

ご覧ください加古川商工会議所のホームページ <https://kakogawa-cci.or.jp/>



新部門設立、新たなスタートです

「当社にとって、ルールは判断すべきものではなく守るものだと、社員には徹底しています」と社長の菊川芳彦さんは言います。

勤務していた前身の会社を引き継ぎ、2010年に有RENKIの経営者としてスタートを切った菊川さんは、現場へ出ている頃から「ルールを守る」ことを第一に考えて仕事をしてきました。「当社の仕事は日本各所の火力発電所設備の新設・メンテナンスなど、プラント工事を主としています。ルールを守らなければ重大事故につながる仕事です。無事故は、当然」でないといけませんから」と力を込めます。

現在、現場仕事は社員に任せていますが、全国の仕事現場に足を運び、仕事の進捗状況や、1年の大半を各地の現場で過ごす社員の体調などに目を配っています。「時代とともに作業スタイルや安全対策も変化してきました。現場の声を聞きながら安全には最大限に配慮し、厳しい環境の中でも雇用環境を整えるのが経営者としての私の仕事です」と、働き方改革推進には厳しいと言われる建設業の中で模索を続けています。

そんな同社に今年1月に新しい風が吹きました。お家とお庭づくり専門店「KOYADesign(コヤデザイン)」の設立です。任されたのは、以前から菊川さんと交流のあった古家規博さん。色々と話すうちに「この地域で独り立ちしたい」という古家さんと、「地域に根ざした企業でありたい」との思いを持った菊川さんの仕事に対する考えが一致、同社に「お家とお庭づくり専門店」として建築事業を開始することとなりました。しかし新事業の顧客の大半はエンドユーザー。菊川さんは「今まで企業ばかりを相手に仕事をしてきたので、個人相手の仕事は勝手が違います」と微笑みます。この部門を任されているチーフディレクター古家さんは「社長は経営者としてアドバイスをしながらも、いつも暖かく見守ってくれています。ここで仕事を始めて、早速ご近所からの受注があり、ありがたい限りです。」菊川社長は「古家君が来てから私たちも新たな分野を勉強することで様々な見識が広がりました。今は外構などが中心ですが、将来的には新築住宅から外構までをトータルに設計から手掛けたいですね」と言います。

「新部門もでき今年が我が社の新たなスタートの年です。今まで繋いできた、縁、これから新たに広がる、縁を大切にしながら、社員一同さらなる上を目指してまいりまして、大きな一歩を踏み出した菊川社長の拳と瞳に力が込められました。」